

一位ヶ岳

長門市立 依山小学校
学校だより 令和4年8月号
R4.7.19 発行

<http://member.hot-cha.tv/~h1620206/>



依山小学校ホームページ
QRコード

【令和4年度 チャレンジ目標】
地域に私たちの元気を届けよう ~笑顔あふれる依山のために~
何ごとにもチャレンジしよう ~強い心と体をつくるために~

本に親しむ

本校の課題の1つに、読書の習慣があまり定着していないということがあります。6月には、「読書週間」を設定し、本に親しむために、様々な取組をしました。

1 5家読 (いちごうちどく) 「家庭で1日に15分の読書をしよう」という取組です。

「児童のふりかえり」から

- 本を毎日読みたくなりました。 ○一人で15分いっぱい読めたからうれしかったです。
- たくさん本が読めてよかったです。 ○これからも続けたいです。

「おうちの人の感想」から

- 親子で楽しく読書ができました。子どもたちが図書室で選んでくる本を見るのもとても興味深く今までとはちょっと違った本を選んできたりすると、少し成長を感じました。
- 少しずつでしたが、毎日本を読むことができました。これからもたくさん本を読んでほしいです。

新刊選び

6月中旬、本屋さんが、新刊図書の見本を持ってきてくださいました。たくさん新刊を見て、その中で自分のお気に入りの本2冊に付箋を貼っていききました。リクエストの多い本を中心に購入して図書室の蔵書に加えていきます。



おすすめの本の紹介



給食中の本の紹介

クラスの代表児童が、お気に入りの本について紹介するコメントを録画しました。給食の時間に、各教室をつないで、それぞれの本の紹介を視聴しました。

選んだ本を、図書室の前に展示して、手に取ってすぐに読むことができるようにしています。

このほか、長門市移動図書館「ぐるぶっく号」も2週間に1回来校します。子どもたちには本に親しむことで、いろんな「出会い」を経験してほしいです。



協力 ～宿泊学習～

6月9・10日の2日間、山口県油谷青少年自然の家で、5・6年生の宿泊学習を実施しました。1日目はシーカヤックと野外炊事、2日目はAFPY(アドベンチャー・フレンドシップ・プログラム・イン・やまぐち)と奉仕活動のプログラムを行いました。2日間の目標は「協力」することでした。1人ではできない活動をたくさん経験し、自然と協力する気持ちを高めることができました。学校を引っ張っていく頼もしい5・6年生です。



シーカヤック体験



野外炊事



AFPY

地域に私たちの元気を届けよう ～熟議～

6月30日、学校運営協議会委員さんと5・6年生児童による熟議を行いました。

テーマは本校のチャレンジ目標の1つである、「『地域に私たちの元気を届けよう』を実現するには」でした。

まず、「元気を届ける」取組について、班で意見を出していきました。意見の集約と共有のために、1人1台端末 Chromebook の jamboard (付箋紙に文字を書いて台紙に貼り付けるようなソフト) を使って児童が入力作業をしながらの話し合いでした。

次に、各班で出された取組について「具体的に何をするか」を話し合いました。「地域の方へのあいさつ」、「地域の方との運動を通しての交流」、「地域の方とのレクリエーションの企画」など、様々な意見が出されました。

最後に、各班から具体的な取組案を発表し、全体での意見の共有を図りました。

熟議の後には、協議会委員で反省会を開きました。大人と子どもの話し合いは本校では初めての試みでしたので、反省点もたくさん出てきました。例えば、テーマについては具体性・実効性・焦点化のある内容を取り上げること、話し合いにパソコンを使ったことでコミュニケーションのとりづらさがあったことなどです。しかし、子どもたちと直接意見を交わすことはあまりないことですので、良い時間となりました。熟議の意見が学校や地域の取組として少しずつ実現できるようにこれから考えていきます。



保護者・地域のみなさまへ

一学期が終わります。子どもたちはたくさんの取組にチャレンジし、経験を積み重ねることができました。4月に入学した1年生も学校生活に慣れ、元気に夏休みを迎えられそうです。

さて、うれしいことに七段の滝河川プールが3年ぶりにオープンします。いろんなことがコロナ前に戻りつつあることを実感します。保護者や地域のみなさまには夏休みの子どもたちを温かく見守り、支えていただければ幸いです。